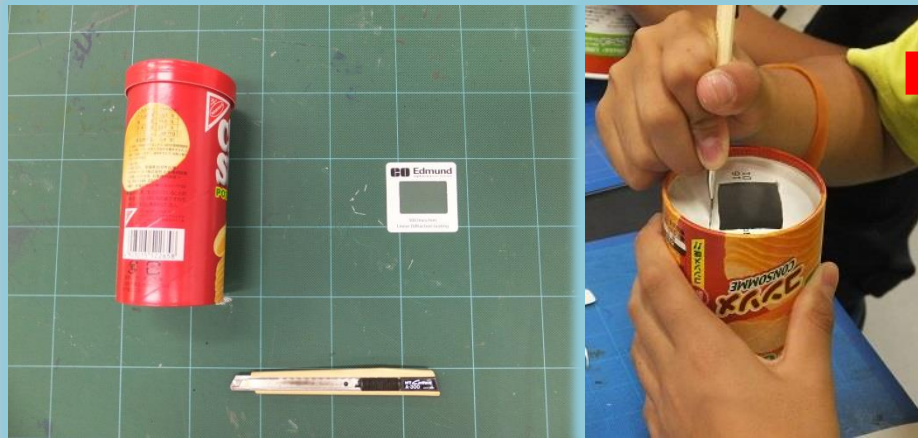
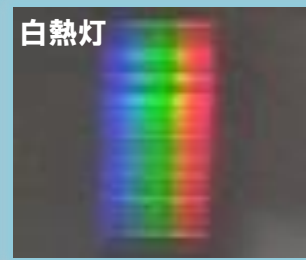
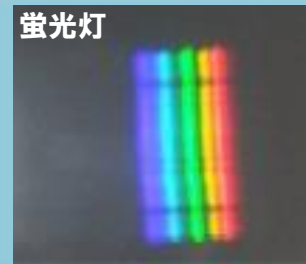


# ☆実験の一部をご紹介☆

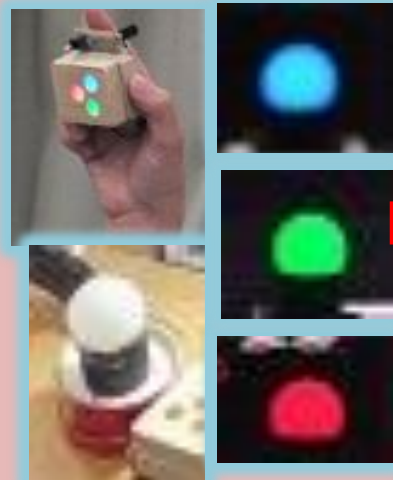
第2回 6月27日(土)「光を分けて見てみよう」講師：細見 斉子 先生(元 電気通信大学)



簡易分光器を手作りました。使用した材料や道具は、円筒形のお菓子の箱、回折格子、カッター、カッターマット、はさみなど。



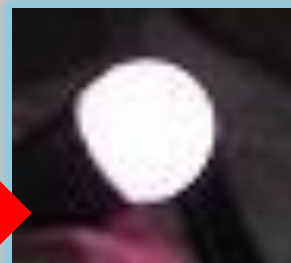
完成した分光器で、蛍光灯と白熱灯の光を調べてみました。同じ光であっても、分光してスペクトルを観察すると、それぞれに特徴がありました。



青・緑・赤のLEDライトを使って、光の色を合わせる実験です。



緑と赤を合わせると黄色になり、少し赤を増やすとオレンジ色になりました。



青・緑・赤を合わせると白色になりました。3色そろうことで様々な色がつくりだせます。近年の青色LEDの開発・実用化により、私たちの生活には様々な色のLEDが使われています。



白色LEDライトの光も簡易分光器で観察しました。先生が用意した分光器でも白色LEDライトの光を調べました。分光結果がグラフで表示され、青・緑・赤の値が大きく、山のようになっていました。

